

発行所: 株式会社 帝国データバンク

仙台支店 〒980-0822 仙台市青葉区立町27-21 TEL:022-224-1451(代)

(本 社) 〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20 TEL:03-5775-3000(大代表) URL: http://www.tdb.co.jp

購読料: 1年間49,000円(本体価格) 複写転載厳禁 ©TEIKOKU DATABANK,LTD.

TDB TEIKOKU NEWS

mon/thu

帝国ニュース 東北版

NO.5506 2019

4/25
thu.

page

01

最新ニュースはここにアクセス

<http://www.tdb-news.com>

C O N T E N T S

- 03 一 記者の眼 ~地域の今を探る~ (102)
SDGs未来都市「東松島市」の取り組み
 - 04 一 地域未来牽引企業インタビュー (第21回)
深松組
代表取締役社長 深松 努 氏
 - 06 一 2018年(年度)倒産集計 —— 全国版
 - 09 一 知っておいて損はしないマネジメント基礎知識 (53)
企業は人なりとは
JMI (株)日本マネジメント協会 東部 代表取締役社長 大内 光郎
 - 10 一 東北の融資・私募債情報
 - 12 一 不動産競売 —— 仙台地裁管内
 - 14 一 新設会社案内 —— 福島・山形管内
 - 17 一 倒産・動向記事
-
- 木乃幡
[餅製品『凍天(しみてん)』等製造・小売] (名取市)
 - CURLY SUE [子供服小売] (気仙沼市)
 - 【続報】グットタイム [飲食店経営] (仙台市)
 - ヤマホン佐藤商店 [水産物加工] (北海道)
 - ワイ・ケイ・ジャパン
[[21世紀クラブ富岡ゴルフコース]運営] (東京)
 - エグザラスウィンドジャパン
[米・小型風力発電機メーカー XZERES社の日本法人] (東京)
-
- 20 一 調査員日誌 (352)
—— 生産性の向上
 - 21 一 官報抜粋

休刊のお知らせ

帝国ニュース東北版を御購読いただきありがとうございます。4月29日/5月2日/5月6日号は休刊とさせていただきます。

✉ 記事内容についてのご意見・ご質問は

sendai.j@mail.tdb.co.jp

帝国データバンク



岩手 浄土ヶ浜

宮城 仙台七夕まつり
[写真提供: 宮城県観光課]

福島 若松城(鶴ヶ城)

地域未来牽引企業 インタビュー 第21回

株式会社深松組 代表取締役社長 深松 努氏

2017年12月に引き続き、2018年12月にも経済産業省は地域経済への影響力が大きく、バリューチェーンの要でもある中核企業として「地域未来牽引企業」を選定し公表した。全国で3691社が対象となるなか宮城県内では2017年に64社、2018年に45社が選定された。帝国データバンク仙台支店では、選定された企業の経営者へインタビューを行い、現時点での取り組み、今後の事業展開などについてお話を聞いていく。第21回目は、地元宮城県トップクラスの規模ならびに実績を誇る総合建設業者で、仙台市青葉区に本社を置く株式会社深松組 代表取締役社長の深松努氏にお話を伺った。

— 地域未来牽引企業として選定されました感想についてお聞かせください

大変光栄です。ただ、選定していただいたからには、この仙台を引っ張っていくくらいの気持ちが必要かなと思っています。

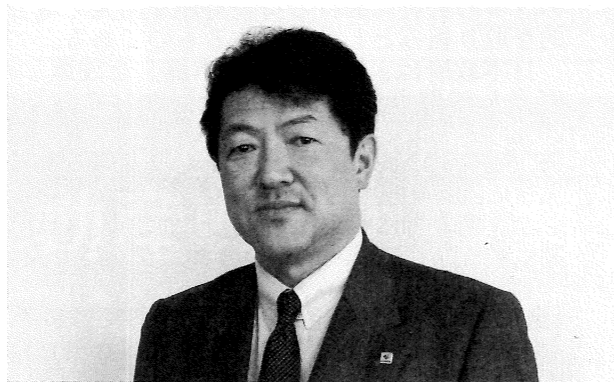
— 元々は富山県で創業されたと聞きましたが、仙台に来られた経緯などを教えてください

弊社は、大正14年に富山県の朝日町で私の祖父が創業し、業歴94年になります。この朝日町は祖父の実家があり、私も幼少期はここに住んでいました。その後、電力関連の土木工事を主としているなか、東北電力さんからお声がけをいただき、昭和28年の法人設立時に仙台へ移転してきました。

— 御社の経営理念、大切にされている想いをお聞かせください

誠実を信条とし、「地域にとって本当に必要となる企業」を目指しています。例えば土地探しを一緒にする、人の紹介をするなど、お客様が元気になるようなお手伝いをし、お客様の業績向上に繋がり、それがいずれ弊社に仕事を頂けるようになるかと考えています。建設業は問題解決産業だとも思っています。

2004年に新潟県中越地震がありましたが、このまま住み続けられるかどうか、家の状態を見て欲しいというお客様が多かったので、このときは



代表取締役社長 深松 努氏

富山県の知り合いの大工さんをすぐに連れて行って、判断してもらいました。また、2011年の東日本大震災のときには、仙台市内の弊社本社自社ビルも状態はよくありませんでしたが、見渡す限りのがれきの山を見て、まずはお客様の復旧を念頭に行動しました。あれだけのがれきが短期間で片付いたというのは本当にすごいことだと思います。

— 域外への展開についてはどうお考えでしょうか

現在は、宮城県内と県外で7：1という割合ですが、復興需要の収束とともに県内の仕事が減ってくるのには目に見えていますので、太陽光発電関連、沖縄での開発案件など、これまで以上に県外に注力していこうと思っています。

— 富山県での小水力発電事業も手がけられていますね

これは創業地の朝日町ですが、水道施設があと5年もたないと言われている場所です。わずかに112世帯の地区ということもあって資金捻出もままならず、弊社に相談がありました。今まで築いた人脈などを駆使し、水道関連施設の新設および維持管理費を確保するため、小水力発電事業を組み合わせ、必要な費用に売電収入をあてる信託事業スキームを作成しました。2021年に稼働予定となりますが、事業費返済が終了する20年後には電気代がかからない地区にしようと思っています。

— 地域未来牽引企業として、雇用貢献度、雇用成長性といった指標もありますが、従業員の確保、育成、人づくりについて、お聞かせください

現在126名の従業員がおり、この4月には5名の新卒者が入社しました。海外からベトナムの研修生4名もいます。研修生の給料など待遇は、日本の従業員と同等にしています。これは良いイメージで母国に帰ってもらい、将来もし日本に災害など何か発生したときに助けてもらいたいと思っているからです。また、東日本大震災後、採用ができない時期があったことから30代の従業員が不足しています。弊社での定年は60歳としていますが、今後は技術の伝授、後進の指導ができる人には定年後も残ってほしいと思っています。

— 海外展開についてお聞かせください

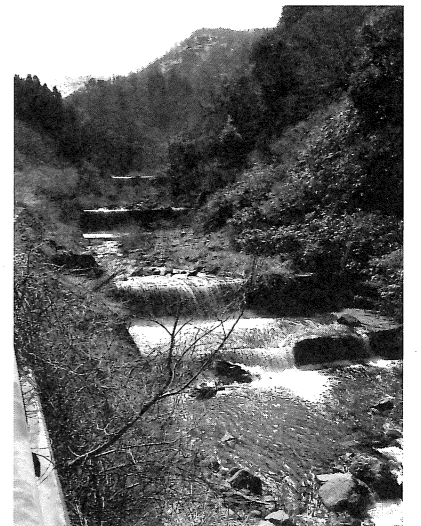
ミャンマーで、日本人駐在員向けの賃貸住宅の建設・運営事業を展開しています。東日本大震災後に知り合いになったミャンマーの方とご縁で始めた事業ですが、現地の人材も雇用し、現地法人に技術指導も行っています。想いとしては、今後また日本に災害など何かあったら助けて欲しいというものです。海外での事業展開はリスクがあるものですが、将来の日本のために続けていく覚悟です。

— 今後の事業展開についてお聞かせください

仙台市若林区にて、温泉・レストラン・農園などの複合施設「アクアイグニス仙台」を2021年秋頃のオープン予定で建設していきます。その中の温泉棟は3階建て15mの高さがある建物で、津波発生時には避難場所としても活用してもらいます。

また、開発案件が盛んな沖縄にも注力していきます。これも震災時に沖縄の職人の方々がたくさん支援にきてくれましたので、ご恩返しの意味もあります。

私は震災をきっかけとして、いろいろなご縁に恵まれてきました。つくづく思うのは、日本はいい国だということです。人もいい、治安もいい、こんなにいい国はないと思います。このいい日本を守っていくために



笹川小水力発電予定地
(富山県下新川郡朝日町)

は、これからますます少子高齢化となるにつれ我々日本人だけでは無理で、海外の方たちにも協力を仰がなければなりません。そのためにはまずこちらから手助けをしていかななくてはなりません。国内でも同様で、仙台建設業協会は浜松建設業協会と災害時の協定を結んでいます。みんなで助け合っているネットワークづくりにこれからも尽力していきたいと思っています。

— 本日はありがとうございました

～取材を終えて～

深松社長は、人あたりの良い、豪快な人柄の一方で、一歩も二歩も先を見て将来の日本を本気で心配され、また人とのつながり、ご縁を本当に大事にされていることが伝わってきました。

会社概要

(株) 深松組

【TDB企業コード】100044204

【法人番号】1370001010035

【所在地】仙台市青葉区北山1-2-15

【代表】深松 努氏

【創業】1925年(大正14年)3月

【資本金】9347万円

【電話】022-271-9211

【事業内容】一般土木建築工事業ほか

【年売上高】102億4089万円(2018年3月期)

【URL】<http://www.fukamatsugumi.co.jp/>